

秋の経済教室報告

日時：2014年11月15日（土）16：00～17：30

場所：日本大学経済学部7号館4階7041教室

参加者：44名

テーマと講師：宮尾尊弘先生（筑波大学名誉教授）「秋の経済教育－授業に役立つ経済学」

主な内容：

(1) ネットワークはじめての企画として、日本取引所グループ（東京証券取引所）との共催で「秋の経済教室」が開催されました。これは、「夏休み経済教室」のミニ版ともいえるべきもので、今回は宮尾尊弘先生の「授業に役立つ経済学」の講義が行われました。

(2) 宮尾先生は、講義時間を三分割され講義を進行されました。

第一部は、ウェブ上にアップされている「シンプル経済教室」

<https://sites.google.com/site/econeduvideo/>

をもとに、経済の基本問題である「需要と供給」、「効率と公平」、「公共と協力」の主要なポイントをおさらいした後に、どうしたら経済問題の本質を分かりやすく手短かに生徒に伝えられるかについて解説と質疑応答をされました。

(3) ついで、二番目の話題として、「シンプル経済教室」のようなビデオ教材の作り方、ウェブへの掲載方法、そしてクラスでの利用の仕方などを具体的に説明されました。

(4) 三番目に、経済のような中高生が興味を持ちにくい科目をどう教えたら、生徒たちが自主的に学ぼうとする意欲を持つのかのヒントを提供されました。ここでは、ビデオ教材の活用による予習とクラスでの対話による、学ぶ習慣の獲得が重要であるとまとめられました。

(5) 参加の先生方は熱心に講義を受けていました。また、宮尾先生の講義は、セクションごとに質疑を入れ、質問に答えながら進められて、今回の講義で紹介された授業の進め方のポイントと実際がマッチした形の講義となりました。先生方の反応も良く、理解できた、役立ったというものが多く寄せられていました。また、ビデオ教材の活用に関してはクリアしなければいけない現場の課題（教員のスキル、設備など）も明らかにされて、今後の経済学習の進め方へのヒントと課題が得られた有意義な教室となりました。

(6) なお、当日の配付資料、講義の内容、様子のビデオ（20分）や先生方のアンケートの結果などは以下の宮尾先生のブログに掲載されています。ご覧ください。

<http://miyao-blog.blog.so-net.ne.jp/2014-11-16>

（文責、新井）